

保護者様

**重要**

令和4年（2022年）4月7日

真庭市立遷喬小学校  
校長 金田 司

新型コロナウイルス感染拡大防止に係るお願い  
(令和4年4月1日時点)

保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の学校教育にご理解ご協力をいただくとともに、児童生徒の健康管理に大変なお力添えをいただきありがとうございます。

さて、新型コロナウイルスへの感染の主流がオミクロン株である現時点において、その特徴を踏まえ、学校において感染が確認された際の対応を、次のとおりといたします。**臨時休業の判断規準等一部変更点があります**が、対応についてご理解いただきますようお願いいたします。

なお、今後の状況によって対応を変更する可能性があることを申し添えます。

◎感染に伴う出席停止や臨時休業等の基本的な考え方

	感染が判明	濃厚接触者に特定 (保健所との協議による)	本人または同居家族に 発熱や咳等の症状あり PCR・抗原検査等受検
児童生徒 (教職員)	治癒するまで 出席停止(※1)	出席停止 (原則7日間)	出席停止
当該学校	原則として休業としない (臨時休業の検討)(※2)	休業としない	休業としない

(※1) …療養期間については、個別の状況に応じて保健所が判断する。

(※2) …校内で感染が広がっている可能性が考えられる場合、学校の一部または全部の臨時休業を検討し、「臨時休業の判断基準」に沿って真庭市教育委員会との協議により決定する。

	対応	臨時休業の判断基準
1	一部を臨時休業 (学級閉鎖)	○以下のいずれかの状況に該当し学級内で感染が広がっている可能性が高い場合 ①同一学級で複数の児童生徒の感染が確認された場合 (学級の児童生徒数の10~15%) ②感染者やその濃厚接触者及び未診断の発熱等の症状を有する児童生徒が多数確認された場合 (感染者の感染経路が家庭内感染等、校内感染でないことが明らかな場合で、発症日(無症状なら検体採取日)から2日間遡っても登校等していない感染者は除く)
2	一部を臨時休業 (学年閉鎖)	○複数の学級を閉鎖する等、学年内で感染が広がっている可能性が高い場合
3	全部を臨時休業 (学校閉鎖)	○複数の学年を閉鎖する等、学校内で感染が広がっている可能性が高い場合

※ 児童生徒や家族に感染が判明した場合や、濃厚接触者に特定された場合には、速やかに遷喬小学校(0867-42-0033)へ連絡してください。土・日・祝日の場合は、真庭市教育委員会(0867-42-1087)へ連絡ください。

※ 出席停止の日数及び登校可能となる日については、保健所の指導のもと、真庭市教育委員会との協議により決定します。

◎学校における感染拡大防止の対応について

【感染拡大の防止】について

- ① 基本的な感染症防止対策(手洗い、マスクの着用等)について指導を続けます。
- ② 3密(密閉・密集・密接)の重なりを回避した学校生活及び教育活動を引き続き工夫します。
- ③ 一日に一回以上、必要な箇所の消毒を行います。
- ④ 発熱や咳等の症状が見られる教職員は出勤を控えます。
- ⑤ 児童生徒等に感染が確認された学級においては、オミクロン株の特性を踏まえ、3日間程度は感染リスクを可能な限り低減して教育活動を行います。

【プライバシーの保護や人権への配慮】について

- ① 児童生徒及び教職員の感染が確認された場合、本人及び保護者の了解のもと、不確実な噂の流布を避け、対応を明確にするため、原則学校名は公表します。
- ② 児童生徒へは、感染症についての正しい理解、プライバシーの保護や人権への配慮について、学習を行っていきます。

◎家庭における感染拡大防止についてのお願い

【感染拡大の防止】について

- ① 感染拡大防止のため、引き続き手洗いの励行、マスクの着用にご協力ください。また、家庭での児童生徒の健康観察と毎朝の検温(結果はシートに記入)をお願いいたします。
- ② 児童生徒本人または同居家族に発熱や咳等の症状が見られるときには、自宅で休養してください(欠席扱いにはなりません)。体調に不安がある場合は、かかりつけ医に相談し、結果を学校まで報告してください。
- ③ 保健所との協議により特定した濃厚接触者への連絡を実施するにあたり、市の個人情報保護条例に基づき、学校から保健所に情報提供することがあることをご理解ください。

【プライバシーの保護や人権への配慮】について

- ① 感染した人が悪いわけではありません。個人を特定することや偏見・差別につながる行為、人権侵害、誹謗中傷等は絶対に行わないでください。
- ② SNS等による根拠が不明な情報に基づく行動はとらないでください。またそのような情報を拡散しないでください。

【※参考 家庭や地域における感染事例】

＜感染が広がった事例＞

- ① 休日に友人宅で、マスク無しでのゲーム、おやつ等の飲食により感染。
- ② 彼岸に親戚等が集まり、マスク無し会食により、家族全員が感染。

＜感染が予防できた事例＞

- ① 休日に友人宅で、ゲームや飲食を共にしたが、保護者からの声掛けにより「マスク着用」「換気・距離の確保」「黙食・マスク会食」等を心掛けたことで、感染なし。